

特長

- コンパクト設計●LED表示で視認性が良い(ディマースセンサー搭載[自動調光機能])●シフトアップインジケータ搭載(任意で回転数を設定できるのでナラシ運転からオーバーレブ防止まで。設定値より回転が上ると青色LEDが常時点灯します。)
- ハーレー専用(キャンバスシステム車対応)

セット内容

- シフトポジションインジケータ本体 × 1
- 接続用ハーネス × 1
- バーハンドル取付キットSPI-BS01(台座・ゴムシート・バンド × 各1)
- 両面テープ(1mm厚・2mm厚) × 各1
- 取扱説明書(保証書付き)

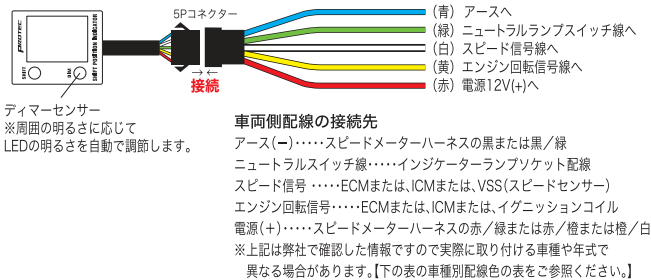
注意事項

- 本製品はハーレー専用(キャンバスシステム車対応)です。
- 走行中クラッチレバーを握っている最中は実際に入っているギア以外の表示が出ます。クラッチをつなぐと正しい表示が出ます。
- 走行中は安全を第一に考え、前方不注意にならないようご使用ください。
- 公道において使用される場合は、交通法規を守って運転してください。
- 本製品の裏面はスイッチがありますので付属の両面テープを貼り水が入り込まないようにしてください。マジックテープ等使用不可。
- 取付けの際は取扱説明書に沿って正しく取付けてください。取付け方を間違えると火災・故障などの原因となります。
- 本製品の使用により生じた故障・事故などの損害については、当社で一切責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
- 修理の際に生じる脱着工賃やその他諸費用につきましては、当社で一切責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。

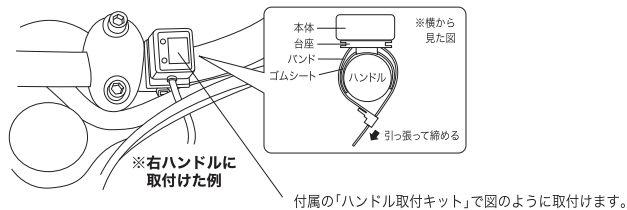
配線図

バイクのサービスマニュアルの配線図を参考に接続してください。

※車両側配線と本製品の配線をハンダで接続後、絶縁テープ処理をしてください。

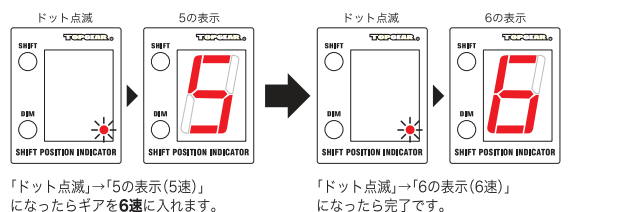
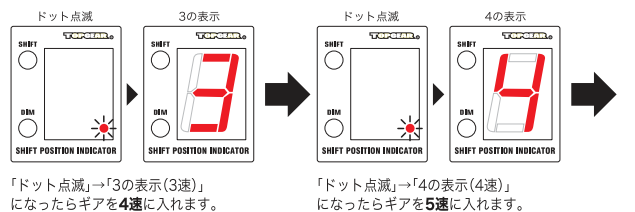
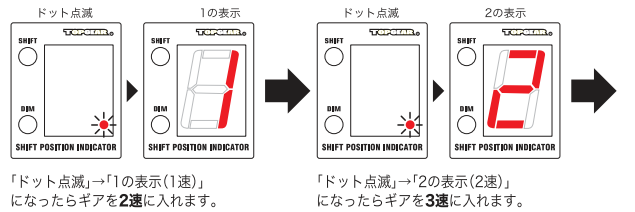
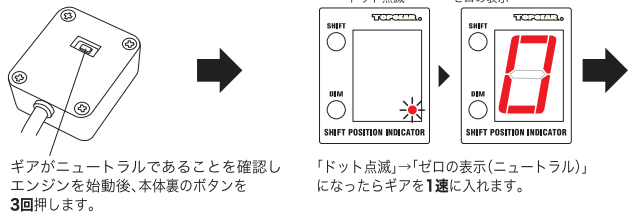


バーハンドル取付けキット



ギアポジションの設定

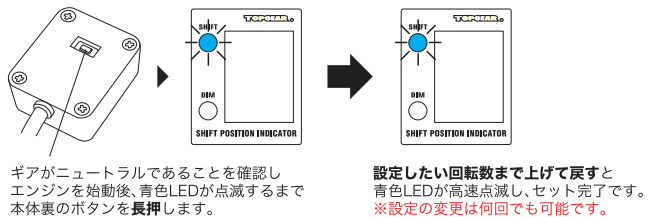
- ※ギアポジションの設定は十分に安全を確認してから作業用スタンドを使用し、必ずリアホイールを回転(空転)させて3,000rpm以上の安定したエンジン回転数で行ってください。
- ※実際の走行で設定される場合も3,000rpm以上回し、十分注意して安全に行ってください。
- ※「ドット点滅」から「数字の表示」に切り替わるのに通常ドット点滅は3~5回します。



- ※5速車の場合は、4速にシフトダウンして「4の表示」になったら完了です。
- ※再設定をする場合は、一度エンジンを切り最初から行ってください。

シフトアップインジケータの設定 ※任意ですで行なくても構いません。

実際の走行時において、設定値より回転が上ると青色LEDが点灯します。
※本製品の黄コードが正しく接続されていない場合設定出来ません。



車種	'07~スポーツスター XL1200 / 883(Fi車) XL1200V / X(Fi車)	'06 スポーツスター XL1200 / 883 (キャブ車)	'04 スポーツスター XL1200 / 883 (キャブ車)	'15~XG750 ストリート750	'11~ソフテイル	'15 ダイナ
SPI側ハーネス						
電源 12V(+) 【SPIハーネス赤】	メーターハーネス 橙または橙/白	←	←	メーターハーネス 赤/橙	←	メーターハーネス 赤/緑
アース(ー) 【SPIハーネス青】	メーターハーネス 黒または黒/緑	←	←	メーターハーネス 黒	←	メーターハーネス 黒/緑
ニュートラルスイッチ 【SPIハーネス緑】	ニュートラルランプ インジケータ タン(淡い茶色)	←	←	ニュートラルランプ インジケータ 白	ニュートラルランプ インジケータ タン(淡い茶色)	ニュートラルランプ インジケータ 白
スピード信号 【SPIハーネス白】	ECMまたはVSS 黒/青	ICMまたはVSS 黒/青	ICMの白/緑 または VSSの白	ECMまたはVSS ライトグリーン/黄	←	←
エンジン回転信号 【SPIハーネス黄】	ECMまたはIGコイル 青/橙または黄/青	ICMまたはIGコイル 青/橙または黄/青	←	ECMまたはIGコイル 灰/青または緑/青	←	←

実走行によるギアポジションの設定方法の注意点

- ※ギアポジション設定には**スピード信号とエンジン回転信号の両方**が**シフトポジションインジケータ**に入力される必要があります。
- ※スピード(速度)センサーの装着されているホイールが回転しない状態では設定できません。
- また、**クラッチを切った状態でアクセルを開けてエンジン回転を上げて**も設定できませんのでご注意ください。
- ・スピードセンサーが前輪にある車両は必ず実走行にて設定を行ってください。
 - ・走行の際は、周囲の道路状況を確認して安全に十分注意して行ってください。
 - ・各ギア共に**3,000rpm以上のエンジン回転数を保ってください。(半クラッチ厳禁)**
 - ・1～5または6速までの設定は途中で止めずに最後まで連続で行います。
設定途中に赤信号で停車してしまった場合は本説明書の表面の黄色い枠の中の説明を参考にしてください。
 - ・設定方法は、取扱説明書をご覧くださいまして行ってください。

◆実走行以外での設定方法◆

- 【スピード(速度)センサー信号をリアホイールから検知している車種の場合のみ】**
- ・センタースタンドまたは、レーシングスタンドを使用しリアタイヤを路面から浮かせリアホイール回転させて設定することができます。
 - ※シフトチェンジ以外は、**クラッチはつながった状態**で行ってください。
 - ※必ずリアホイールを回転させてください。
 - ※半クラッチ状態やクラッチが滑っている状態では正しい設定が出来ません。

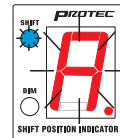
ギアポジション設定時のエラー表示について

「S」点滅と青LED点滅



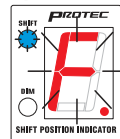
スピード信号が取れていない場合、S表示点滅とSHIFTランプ(青LED)点滅が表示されます。SPIの白線が車体側のスピードメーター信号線に正しく接続されていないか、スピードセンサーのあるホイールが回転していません。
*PG-110を使用している場合はマグネットとセンサーを再調整してください。

「R」点滅と青LED点滅



エンジン回転信号が取れていない場合、R表示点滅とSHIFTランプ(青LED)点滅が表示されます。SPIの黄色線が車体側のエンジン回転またはタコメーター信号線に正しく接続されていません。タコメーターに接続してもエラーが出る場合はイグニッションコイル一次側マイナスに接続してください。ピックアップコイルやインジェクターへ接続も可能です。

「F」点滅と青LED点滅



スピード信号とエンジン回転信号の両方が取れていない場合、F表示点滅とSHIFTランプ(青LED)点滅が表示されます。SPIの白線が車体側のスピードメーター信号線に、SPIの黄色線が車体側のタコメーター信号線に正しく接続されていません。
またニュートラル以外のギアに入った状態で電源ONすると「F」点滅表示になります。

※上記以外のご不明な点は弊社ホームページのシフトポジションインジケータQ&Aをご確認ください。
https://www.protec-products.co.jp/support/faq_spi.php



シフトポジションインジケータの取付け方法、ギアポジションおよびシフトアップインジケータの設定方法はYouTubeにて動画をご覧頂く事が出来ます。

https://www.youtube.com/watch?time_continue=99&v=rTtwll_y5jo

